

2016-B		VI37-B			
拠出金・基金 の名称		アジア生産性機構拠出金			
種 別		☒ イヤマークのみ ☐ 一部イヤマーク			
【拠出先の国際機関名】 アジア生産性機構（APO）					
【所管官庁担当局課・室名】 農林水産省大臣官房国際部海外投資・協力グループ／国際機構グループ					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 アジア生産性機構は、アジア太平洋地域における社会経済発展に寄与するため、生産性向上に関する諸活動を行う国際機関。当該拠出金によって、アセアン、南アジア諸国各国や本邦において、各国のフードバリューチェーンの構築に向けたセミナーや研修を実施し、各国におけるフードバリューチェーンの構築を担う人材の育成及び我が国食品関連企業のパートナーとなる技術力をもつ中核人材の育成を支援する事業を実施。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1	外貨2	レート	ODA率(%)
平成28年度	21,725	—	—	円建て	100%
平成27年度	30,948	—	—	円建て	100%
平成26年度	12,948	—	—	円建て	100%
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 平成28年度には、ベトナム及びミャンマーにおける研修等に政府関係者や研究者、食品関連企業関係者等それぞれ160名、40名が参加するとともに、本邦研修に54名を招へいするなど、延べ364名を対象に研修等を実施した。 これらの活動は、各国におけるフードバリューチェーンの構築及び日系企業による途上国の食品関連企業の海外展開にも貢献するものと評価できるため、我が国が拠出する意義は大きい。					
【備考】					